

働く女性向けセミナー・交流会【仙台市】

総事業費	684 千円
交付金額	342 千円

地域の実情と課題

- ・女性の有業率が低く、M字カーブの谷が深い
- ・全国平均と比較して性別役割分担意識が強い
- ・女性管理職比率が全国平均や他の政令指定都市と比較して著しく低い
- ・男性の家事育児等を行う時間が女性と比較して低く、主体的に参画していくための後押しが必要

事業の特徴

- ・ワーク・ライフ・バランス推進の機運の醸成に向けた、企業を対象とした集中的な事業展開
- ・多様な主体との連携の下、短期集中的に女性の人材育成を進め、地域の女性人材プールを拡充

事業の効果

- ・協議会開催による女性活躍推進事業の効果的かつ円滑な実施
- ・女性の活躍推進に取り組む企業への効果的なサポート
- ・企業のダイバーシティ経営の推進による地域経済活性化

目的・目標

- ・研修参加者数
【目標】80人※ 【実績】63人
※当初目標値では80人としていたが、新型コロナウイルス感染症対策のため参加者同士の間隔をとるため定員を60人として開催した。
- ・参加者満足度(5段階評価で4・5をつけた者の割合)
【目標】90% 【実績】88%

連携団体

「仙台市働く女性の活躍推進協議会」
【構成団体】
（一社）仙台経済同友会、（一社）宮城県経営者協会、
（株）七十七銀行、（株）日本政策金融公庫仙台支店、
（公財）せんだい男女共同参画財団、仙台商工会議所、
東北経済産業局、宮城県中小企業団体中央会、
宮城労働局、仙台市

今後の課題

セミナーを通じて女性のキャリアアップへの意欲を高めるとともに、参加した女性の企業等における積極的登用を進めるため、他事業との連携による職場の風土改革を進める必要がある。

事業の概要

●働く女性向けセミナー・交流会

「わたしらしくステップアップ 働く女性の交流会 in 仙台2022」

1 開催概要

仙台・宮城で働く女性のキャリアアップへの意欲を高めるとともに、異業種ネットワークを広げる機会の提供を目的に実施した。前半のトークセッションでは、仙台女性リーダー・トレーニング・プログラムの修了者で、地元企業で活躍する女性たちが「ポストコロナ時代の多様で柔軟な働き方・生き方」をテーマに体験談を紹介した。後半の交流会では、希望テーマに分かれてテーブルトークを行い、参加者のモチベーションアップを図った。

日 時: 令和4年9月28日 18:30~20:30

対 象: 働く女性

主 催: 仙台市、(公財)せんだい男女共同参画財団

後 援: (一社)仙台経済同友会、(一社)宮城県経営者協会、(株)七十七銀行、(株)日本政策金融公庫仙台支店、仙台商工会議所、東北経済局、宮城県中小企業団体中央会、宮城労働局 (仙台市働く女性の活躍推進協議会 構成団体)

企画協力: 仙台働く女性のネットワークRadi-Lady

参加者: 63名

2 事業効果及び効果検証

在仙企業で活躍している女性の体験談やアドバイスを伺うトークセッションとテーブルトークを通じて、身近なロールモデルの提供及びキャリアアップに向けた女性たちの意欲を高めることができた。

